

～トライザバンク in 西武園について～

シドニーオリンピックにも出場した、あの太田真一(しん・いち)選手が、新たに自転車競技の大会を企画しました。その名も、41(しん・いち)杯。自身の得意競技である「トラック競技」を広く世の中に広めようと企画にいたりました。また、NPO法人「輪っ笑い sports (わっしょいスポーツ)」を主宰する白岩大助選手が、子どもたち向けの走行イベント「トライザキッズ」を企画しました。

太田真一選手・白岩大助選手からメッセージを頂いております。
(画像は大宮競輪場オフィシャルホームページより)

一言に「トラック競技」と言えど、短距離の競技種目と中長距離の競技種目とがあります。
41杯では、それぞれの競技種目から合計で四種目のトラック競技を行い、各種目による総合の合計点から優勝を競います。
これにより、トラック競技における「真の"強者"」を決定します。
奮っての、ご参加を！！



太田真一選手



白岩大助選手

トライザキッズに参加の皆さん、
普段ならば絶対に走ることのできない西武園バンク。
バンクの風を体感！スピードを体感！
自転車の楽しさを体感しよう！

8月15日まで参加受け付けております。(定員になり次第締め切り)
ぜひお申し込みください。

